

経営者は本物のリーダーであれ

株式会社 ファーストリテイリング代表取締役会長・社長 柳井 正

経営者に求められていることは約束したことで「成果を上げる事」で顧客・社会・従業員から信頼されて会社は存在し続けることができる

会社の使命と成果が結びついていること、それが経営の原則、経営とは「実行」

経営者に必要な4つの力

{ 変革する力 }

非常識と思えるほどの目標を掲げる

～既存の延長線上の発想ではできない事に自ら追い込む

- * 常識を疑う、常識にとらわれない、不安に取りつかれないで、先ずはやってみる
- * お客様は厳しい、基準を高く持ち妥協と諦めをしないで追及する
- * 完璧を目指さず成功するより、完璧を目指してチャレンジする、世界で一番に挑戦
- * リスクを恐れず実行し、失敗したらまた立ち向かう、リスクのあるところにチャンスあり
- * リスクはしっかり計算する、リスクを取った限りは、中途半端にせず、結果を出す挑戦
- * 要求・質問をしないと現場は動かない、視野を広げ。可能性を広げてあげる
- * 経営者にとって最もまずいことは「自分は出来ている」と思うこと、自問自答せよ
- * お客様の一番厳しい目で自分をみる、学びに貪欲となると勘やアイデアが働く
- * 何時も危機感を持って断崖の上を歩いている、油断があれば落ちるとの危機感

「儲ける力」「理想を追求する力」「チームを作る力」

{ 経営者は本物のリーダーであれ

経営者とは一言でいえば「成果」を上げる人 }

- * 信頼関係を作ること～それが始まりであり全て
- * 経営はチームで行うもの～一人では何もできない
- * 利己的なリーダーはチーム作りに失敗する
- * リーダーとはチームを勝利に導く人
- * リーダーシップをはき違えるとメンバーの感情は白ける
- * 信頼こそ全て～言行一致で首尾一貫しているか

{ 全身全霊100%全人格をかけて人と向き合う }

- * 100%全力で関与すること以外に人は変わらない
- * 人の立場に立って話を聞く
- * 人の為に必要なことを自分の全てを総動員して考える・意見を言う
- * 正解は100人いれば百通り本気で考える
- * 本当に相手の為を思うなら「鬼」となり「仏」となる

人の未来を { 目標を共有し一人ひとりの責任を明確にする }

- * 明るくするのがリーダーの仕事
- * 目標はしつこく繰り返して伝えて始めて共有できる
- * 仕事を本人に考えさせることが責任感の根源となる

{ 任せて評価する }

- * 自分の仕事だと思ったとき人は頑張る
- * 自分の案がちょっと良いぐらいなら人の案を採用する
- * 箸の上げ下げまで指図しない
- * 任せるときはゴールイメージを必ず最初に共有
- * 任せるときは評価をしっかりと伝える

{ 期待し長所をしっかりと自分流で話す }

- * 長所も短所も含めてメンバーの実態をよく理解する
- * あらゆる人が強みによって報酬は稼ぐ

{ 多様性を積極的に肯定する }

- * 人は一人ひとり違うことをしっかりと頭に入れて対処する
- * 会社も人も互いに選ぶ権利がある～そして心を配る

{ 勝ちたいと誰よりも強く思い自己変革を続ける }

- * リーダーが挑戦を率先垂範し「求める生き方」の模範になる
- * 自分のいる会社は求めれば求めるほど働き甲斐や生き甲斐に繋がる会社だと実感して貰える会社となる
- * 自分が自分に期待する～自分で自分のモチベーションを上げる
- * 自己変革・挑戦する
- * 自己管理・健康管理